

議場騒然として「常
議院から解任しよう」議員の責
任を問ふ。後「一叫ぶものあり」結局決
議を行つたが空氣は霧が下に籠
つてゐる。

○北支に兵所へ兵供給す
と、動力便甲者に對しては在
國力を供給すると同時に對
上への要求をせられざる時
東支内陸人事會市民大會など
を以て。

○三朝に對し運轉同致を仰
げ倍數に増大し大體同致を仰
げ。

分佈狀況は左の如し
 一萬四九百六十六株安東
 一萬六千九百九十三株三
 千三百三十九株朝鮮各地
 七千七百七十七株仁川
 二百四十五株
 五萬株
 三百九十五株奉天
 三百五十五株奉天
 合計五萬株

〔安東縣〕 純に日本に
 せられし陸軍大演習
 渡日行の一行は二十
 年中將の率たる大連
 小憩の午前十一時
 車にて北京へ向ひた

「まごころが缺けるばかりに民
治郎マゾイ殿後を遂げにけるか
な」ださる▲會頭は彌島十四郎
内出十三郎で急福島君に決す

胃腸病治療上必要缺
可からざる強力消化
として多數醫家の贊
を博しつゝ、ある高峰
士發見の本州は其品
に、其效力に、常に
種類似品の追従を許
す、これ多年の定評
なり。

[illegible]

獨逸國ビーバー會社製燐印石鹼各種は歐洲戰亂の爲一時輸入が杜絶せられましたが其の後工場の回復と共に續々本邦へ輸入されます様に成りまして今や到る所で非常な熱望を以て期待されて居ります就まして今回特に朝鮮地方の元賣捌を一手に御託し致し度と存しますから御希望の御方は下記へ御照會を願ひます

東京市日本橋區本材木町二丁目十七番地

東洋總代理店 株式三木商店 會社

電報本局 六六五八番

る事が出来なきア夜の相手に片
公がなつて遊ぶ。サナ 藤元(轉)
に納めてお託し申上ける。日下
願の天邊から此の爪先へ厄介
になつて居る關羽の松五郎ミダ
ゝ親分に續う云はれては證方が
ない。花車の興「ハイ」云つ
て大地へ三拍を突いて情れて居
ります。見物者はワーワツ、ミ云
と騒ぎ。關「オハイ」見物の茶何う
が靜かにしてお呉いなせう。甲
「關羽の親分が靜かにし


花をさへてこい。花をエハ
 ヲツツ現分さん、何でござんす
 つて、髪をどろして、開きよ上
 流のその頭の毛を切つてお直
 しろつてんだ、花を現分さん
 夫りやア陰り云へば無罪でこ
 んな、波瀾のには目かかへん
 とな、おおおお世になつて骨り
 (以下次歌)
 溝淵木七郎謗評
 公(六)五七三郎、早く九六六を突く
 公(六)六五九郎、二六六を討けり
 方候り
 公(六)三七七郎、面をかすり
 公(六)三三三郎、面をかすり
 此處二四歩打ちて決戦す方
 公(六)三五五郎、手取り
 公(六)三五五郎、手取り

きめ 確 かな
 五十銭迄
 全店到ル
 ノ 店店ニアリ

內科
 胃腸病科
 石川醫院
 京坂本町一丁目
 電話 三九一番

德力本店
張所
京城明治町三十九番地
電話一五七三番

和
ル



野義商店
三町ノ丸

